



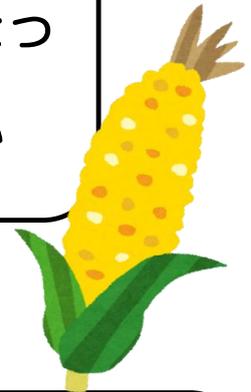
【 利用者の方からの質問 】

(原文ママ)

トウモロコシは毎年作るのですが
最初は出来たのですが年々小さくなって
大きくふとらないのは
肥料のやり方がダメなのでしょうか



【 豊嶋さんからの回答 】



トウモロコシは実をつける作物ですから、実の大きさは光合成をする葉をどれだけ大きくしたかにかかってきます。葉が大きくなる原因は

- 1.肥料が少ない場合
- 2.水が足りない場合
- 3.暑くて葉が展開する速度が早く、葉が大きくなるうちに穂がでてしまう場合とあります。

1.肥料はマルチを張る場合はゆっくり効く肥料を全量マルチの下に入れて肥切れを防ぎます。マルチを張らない場合は、定植前の元肥に加えて、株が膝丈くらいになったときと、花粉を出す雄穂が出たときの2回に分けて追肥を施します。

2.肥料がたくさんあっても土に湿り気がなければうまく根は肥料を吸えませんから晴れが続くならばたっぷり水を与えましょう。特に膝丈くらいから収穫までは切らさないようにしましょう。

3.年々春から夏にかけて暑くなってきていますから、82~84日タイプの比較的早く成長する品種は3月中の定植に使用し、4月に入ってから86~90日タイプのゆっくりと葉を大きくしながら成長する品種を使用するのがいいと思います。

